

僕の
メイド
の

寝
取
ら
せ

動
画



私の名前は白石メグミ。
普段はとあるお屋敷の
メイドをしています。

ご主人様とは昔からの
長い付き合いで
紆余曲折あり
今は恋人のような
関係です。

私はご主人様の
ことがとても
大好きです。



ご主人様とエッチな
ことをするのも、大好きです。

胸がキュンキュンして
愛おしいなと思います。

あっあ♥

ご主人様あ♥

ご主人様は自分のことを
「頼りないオタク」と
言っていますが
私はそんな
気弱な所も好きでした。





私はとても幸せな日々に満足していました。

しかしある日突然…。



ご主人様から「他の男と寝て欲しい」と言われてしまいました。



どうやら「寝取られ」というプレイがあるらしく…。

要するに他の人とエッチしている姿を撮影してきてほしいとのこと。

流石に怒りましたがご主人様の願いを叶えるのがメイドの務め。結局やることになりました。



こ、ここまで変態だったとは…。



親しい男性も
いないので
アプリを使って
相手を見つけ
ました。

ゴムを使う等の
約束や事情の
説明をして。

相手の方と
早速ホテルで
逢うことに。

相手の人は遊び慣れて
いそうな男性です。

緊張してる？

こういった方は
どちらかというと
苦手ですが…。

は、はい…。

撮影しながら
やりたいなんて
エッチだねー(笑)

す、スイマセン…。

ラブホテルは
初めてということもあり
緊張でドキドキします。



身体強張ってるね。
少し不安？

は、はい…。

リードするから。
リラックスして？

比べちゃ
いけないけど…。

この人…。
流れが
スムーズだ…。

ご主人様より…
上手？かも…。



筋肉も凄い…
ご主人様と
全然違う…

すげ、エッチだ。

不覚にも…キュンと
しちゃった…

お、押し付けている
お、オチンチン…
ご主人様のより
明らかに大きい…





うっ…。
バレてる…。

もしかして
イクの
初めてだった？

ビックリ
しちゃったね。

うっ…。
うっ…。
うっ…。



へへ♪
出た出た♪

君もメツチャ
感じてたね(笑)



凄い…。
立派…。

クワニ

クワニ

クワニ

なんて…。
遅い…。



見て。
まだチンコギンギン♪

ドギョロ

ビュッ
まだまだ
遊んで良いんでしょう？

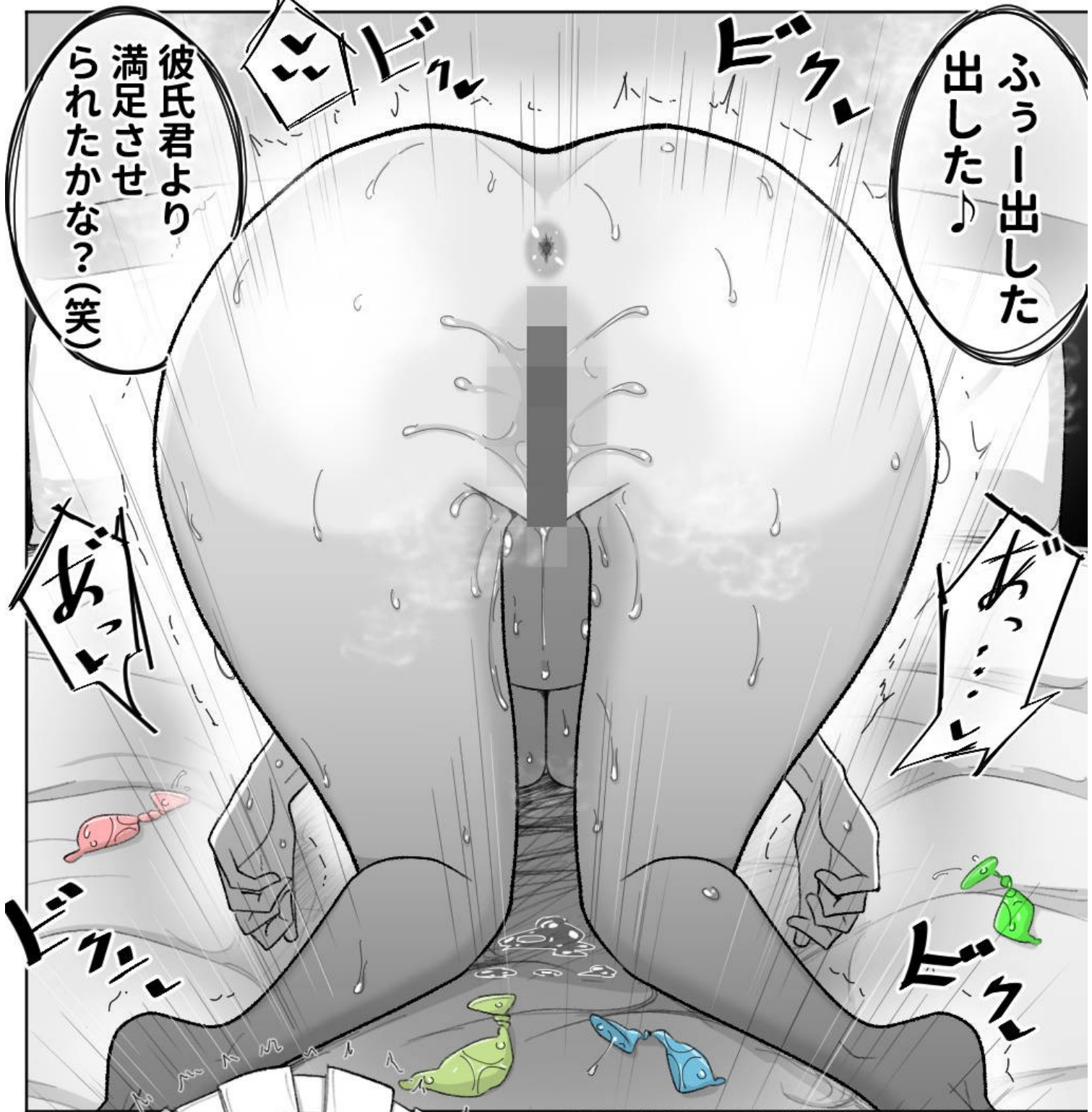
精子空っぽに
なるまで
よろしくね♪





ふうー出した
出した♪

彼氏君より
満足させ
られたかな？(笑)



腰が…
抜ける程…

何回も…
やられた…

ごんなの…
初めて…



後日、ご主人様にハメ撮り動画を見せました。

どんな反応がくるのか不安でしたが…。

ご主人様はかなり興奮しているようでした。

ただどこか泣きそうで悔しそうな表情だったのでそれだけが気になります。

そんなに嫌ならこんなことさせなきゃいいのに…。と思いつつも…。

あの日のエッチ
思い出すと…
お腹が疼く…。

あの日のエッチから私自身
今まで経験したことのない戸惑いと疼きを感じるように…。

そしてご主人様のお願いで
再度寝取られプレイを
することになりました。

お相手の方は
中年の男性。

初めまして。
君写真より
可愛いね♪

やや太り気味の
方です。

大変失礼ですが、
こういう方は嫌だなと
思っていました。

特別、男性の
好みがあるわけでは
ありませんが…。

しかしキスしてみると、
案外嫌悪感はありません
でした。

意外と平気
みたいです。

こっち来て。

は、ハイ。

ご主人様のように
細身で清潔感のある人の方が
良いなと思っています。





ああ、若い子との
キスたまんねえ♪

反応的に
○○ちゃん
結構マゾ?

あ、
ドキ

ドキ

ドキ



ん!...は、はい
そうかも...
しれません...

ドキ

ムニムニ

ふーん?
彼氏って寝取られ
性癖なんですよ?

彼氏も結構マゾ
なの?(笑)



...

あ、ご主人様の
ことは
答えられん感じ?

いいね、メイド
って感じで。

ドキ

ドキ

ドキ

クンニって
されたことある?

今日試して
みようか。



この人も...
エッチ
うまそうだし...

ドキ

ムニムニ

どうなるんだ...
ろう...



クンニ...
って...

ドキ
もじ...

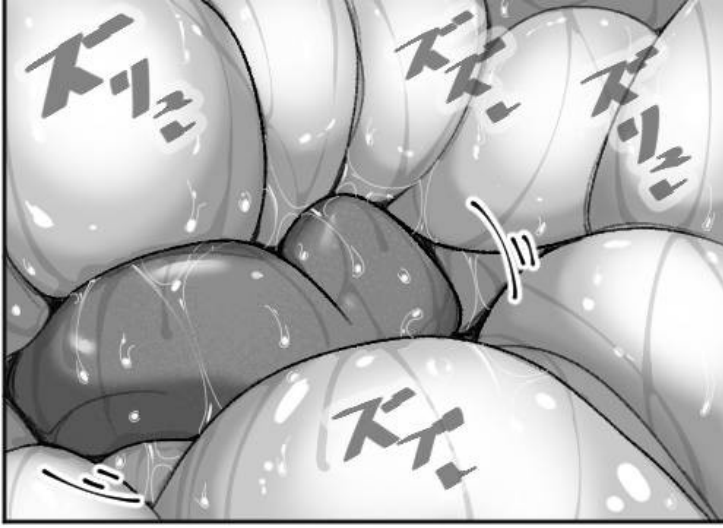
ドキ

ア、アッソ
舐められる...
んですよね...

されたこと...
ない...

ドキ

もじ







キス：
しながら…。

イカ…され
ちゃった…♡





この日は
メイド服を
着ながらしました。

思い返してみると
ご主人様とも
着ながらした
ことはありません。

汚れるのが
嫌でしたし。

私にとってメイド服は
特別で大事なものと
無意識に
思っていたのでしょう。

メイドちゃん
マンコ
キツツキツウ♪

しかしそんな気持ちも、
男の人の性欲の前では
無意味なものに
なっていました。

出るっ！

また別の
日には

経営者の
男性の家に
行って



乳首をひたすら
責められました。



こんなことをしていると
時々不安になります。

ご主人様との
関係に
致命的な亀裂が
入るんじゃないかと。

しかしそれは
杞憂だったようで。

どうしたんですか？
え？甘えたい？
良いですよー♥

私たちは相変わらず
仲良しです。

私はご主人様の
ことが大好きです。

それだけは
本当に
変わっていません。

ただ一つだけ
問題が発生しました。

ご主人様との
夜の営みです。

んっ…♥

んっ

ズイ

ズアッ

ズイ

ズイ

ズイ

私たちはお互いが
初めての相手だったので
分かりませんでした...

ふっ！
ふっ！

んっ？！

グ...！
ふう！

ご主人様はHが
それほど上手ではなく
...そ、早漏で...

ア、アソコのサイズも...
平均的な男性より...

小さい...のかも
しれません...

そのせいもあってか
以前より営みに
物足りなさを
感じてしまいます。

...ん♡

気持ち良いです
ご主人様っ。

イツ...ぐっ？！

ギッ

ビク！

くぁっ！

ドゥ...！

そしてご主人様も
それら全てのことを
嫌というほど
自覚しているようです。

勿論ご主人様との
エッチは愛を
感じて好きです。

ゴメン
早く出て…。

可愛い♡

気持ち
良かった
ですよ♡

しかしそんな
気持ちとは
裏腹に…。

ご主人様は
寝取られの興奮に
どんどんハマっていき…。

大好きだよ…。

はい…♡

私たちの
エッチする頻度は
減っていきました。

とにかく私は
沢山の方と
エッチして

彼氏これ見て
シユんの？

こういうの
好きなんだ。

あ、はい…
多分…。

変態じゃん(笑)



最初はご主人様も
持ち帰ったデータを

「こっそり」と
楽しむように
していましたが…。

うう…!!
やば…!!

初めましてよろしくねー!
これって普通に抱く
感じでいいの?

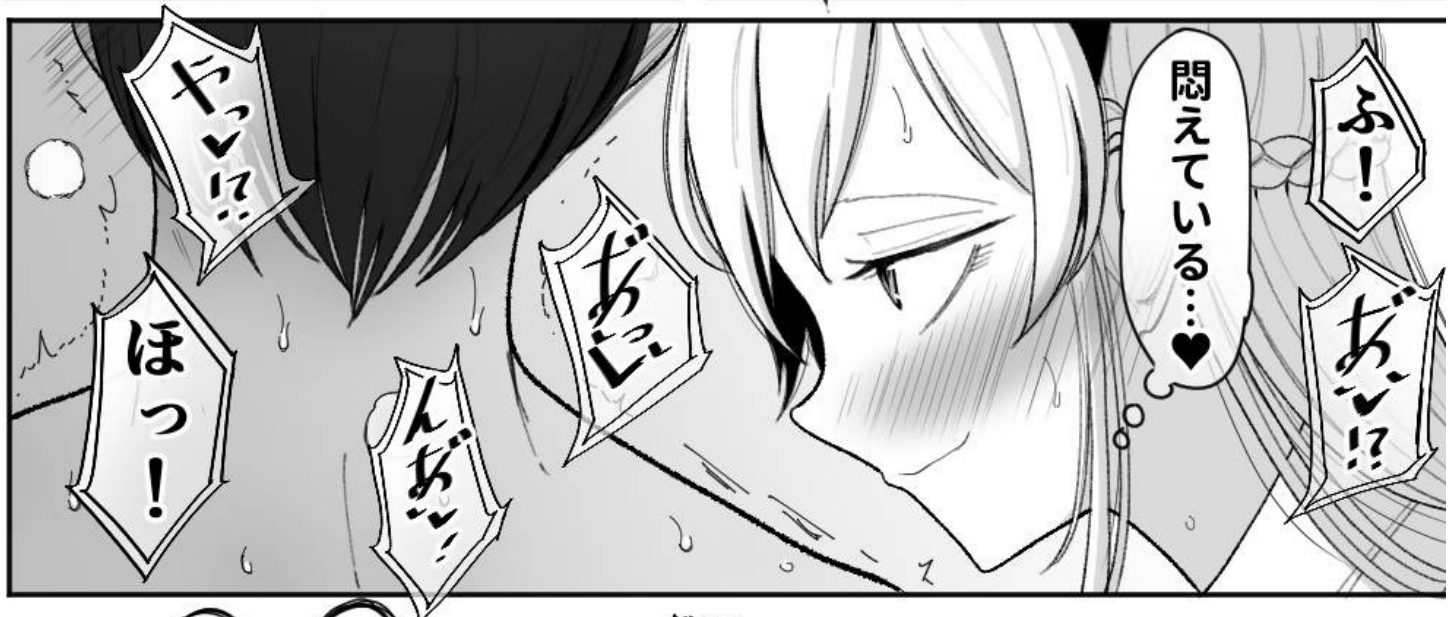
あ…!!
うっ…!!

は、はい…。
す、好きなように…
お願いします…。

好きになって(笑)

じゃあまず
チンポ舐めて
くんない?

ついには
そのお手伝いを
するようにな
りました。





同じ方と何回も
逢うのは暗黙の了解で
避けてたんですよね。

親密になると
アレですし。

ただ誰が良かったと
言われなくても…。

と、というか、
皆さん良かったん
ですけど…。

もう一度
逢うなら…。

え、えと…
じゃあ…。

最初に逢った
方とか
どうでしょう？

あ、あの人は
そんなに
良かったんだ…？

え？あ、いや？
何となく？で
決めただけですよ？

あ、あれ？
でも
本当何で？

あの人が
良いって
思ったんだろ？

す、
スマセン…。

自分でもよく
わからないん
ですけど…。

なんだろう…。

誰かともう一度
逢うなら…。

あの方が
いいかも…
です…。

ドキドキ
してきた…。

悪いね、ウチまで
来てもらって。
迷わなかった？

いいえ。
大丈夫です。

はは、それなら
よかった。

ちょっとやること
バタバタしててさ。
来てくれて本当
助かったよ。

私服姿
めっちゃ
可愛いね。

…どうも…。

とりあえず
座って？

久しぶりだし
少し話したいな。

ナチュラルに
頭ぽんぽん…。

不意打ちで
ドキっとした…。





不安だ…。

今彼女は
男と逢っている…。

何回も逢えば
以前より
親密になるはず…。

再会したい
男がいると分かった時
動揺した。

つい何となく
聞いてしまったけど…。

僕の性癖に
合わせている
だけで…。

気に入っている男なんて
いないよね？
という期待もあった。

勿論これは
全部僕が悪い。

皆僕の都合に
付き合っている
だけだし。

本当はこんなこと
辞められたら
良いけど…。

けどメツチャ抜ける
から辞められない…。

胸が痛い…。

今回は何だか
嫌な予感がある。

相手の男は
背が高くて筋肉質で
イケメンで
僕とは正反対だったな…。

本当はああいう
男がタイプなのかな…。

力強くて情熱的だけど…

苦しくなる前に一呼吸おいてくれて…

やっぱりこの人…

キス上手い…

分

キス上手い…。

やっぱりこの人…。

ドキッ

キス上手い…。

やっぱりこの人…。

ドキッ

This panel depicts a character with long, light-colored hair in a braid, shown from the back. They are wearing a dark, patterned garment. Another person's hands are visible, scratching their back. The character's face, partially visible, shows a pained or distressed expression with sweat drops. The scene is filled with numerous sound effects: 'ドクドク' (Dokudoku) in hexagonal shapes, 'チン' (Chin) in various orientations, and 'グッ' (Gutto) in a speech bubble.

K-7-

ん？

ブツ

キニ

キキ



ドキ

冬



K-2-11

七五三

4





ポッ!

メグミちゃん
反応エロすぎ

やっぱり大きい...

ブル

グワッ

私きつと...

これが欲しかったんだ...

ド

ド

これが
欲しかったんだ…。







良いじゃん。

お前ら
変態なんだろう？

てか笑えね？

彼女が抱かれている
と同時に。

シユる奴(笑)

雰囲気が…

情けねーわ。

変わって…？

●REC

バク バク

ビク!

ビク!

んむ!!

ビク!!

ドクドク!!

ドクドク!!

ビク!

ドクドク!!



ども。
今彼女の携帯
借りて代理で
メッセージ打ってます。

彼女抱き心地
良いっすわw
動画送ってきます(笑)

まあ俺が抱いている間
シコって下さい(笑)



今日、予定では
1～2時間でしたけど。

彼女ノリノリなんでw

もうちょいレンタル
させてもらいます(笑)

勝手なこと
ばっかしているけど
今更だしいいよな？

そういうことで
よろしくっす～ww



はは、彼氏君今焦ってんじゃね？



お、既読ついた！



ご主人様…。

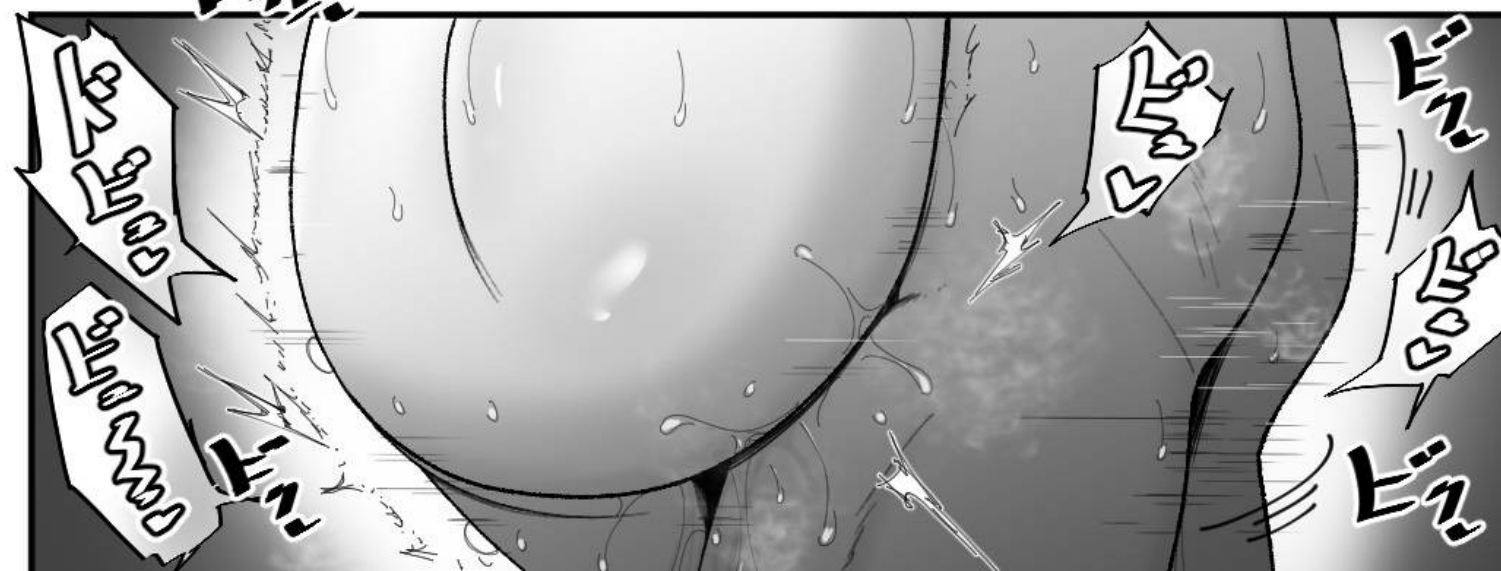
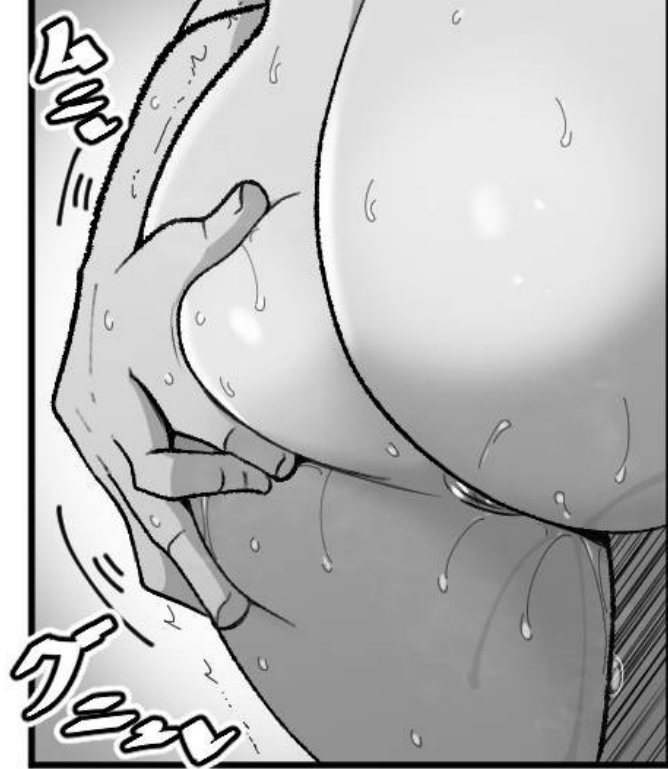
てかコイツ何も言い返してこねえな。

結構煽ったんだけどな。

男としてどうなんだ？マジで。











全身が…
痺れでる…♡



大丈夫か？



てかアンタらに
ゴムしろやって
言われてたけど。



生で挿れて
良い？



駄目…ですよ…。
流石に…。

もう良くね？

本当はアンタも
ちよっとしたいって
思ってたんじゃないの？

キュー♡





よし分かった。
彼氏に今聞くわ(笑)

許可取れたら
お前も良い?
てか良いよな。

ハイ決定ー。



あ、どうもー。

スイマセンね
彼女の携帯から。



着信…?



あ、今もSEX
してんすけど(笑)

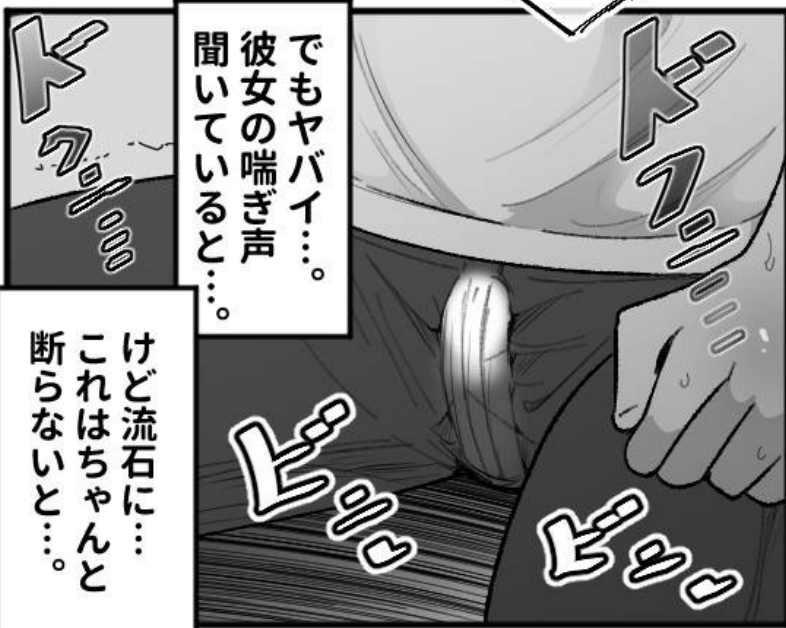
ちよつと聞きたい
ことがあってですね。



正直生で
やりたい的な？

感じなんすけど(笑)

アンタの女
ゴム無しで
使っていいすか？



でもヤバイ…
彼女の喘ぎ声
聞いていると…

けど流石に…
これはちゃんと
断らないと…



な、何、勝手な
ことを…!?

ナマって…僕だって
したことないのに…!?



返事おっそ(笑)

んじゃ黙認って
ことで。

ガチャッ！
ツーツー

お、おい!!

ビクッ

折り返し
うっぜ。

ポイ

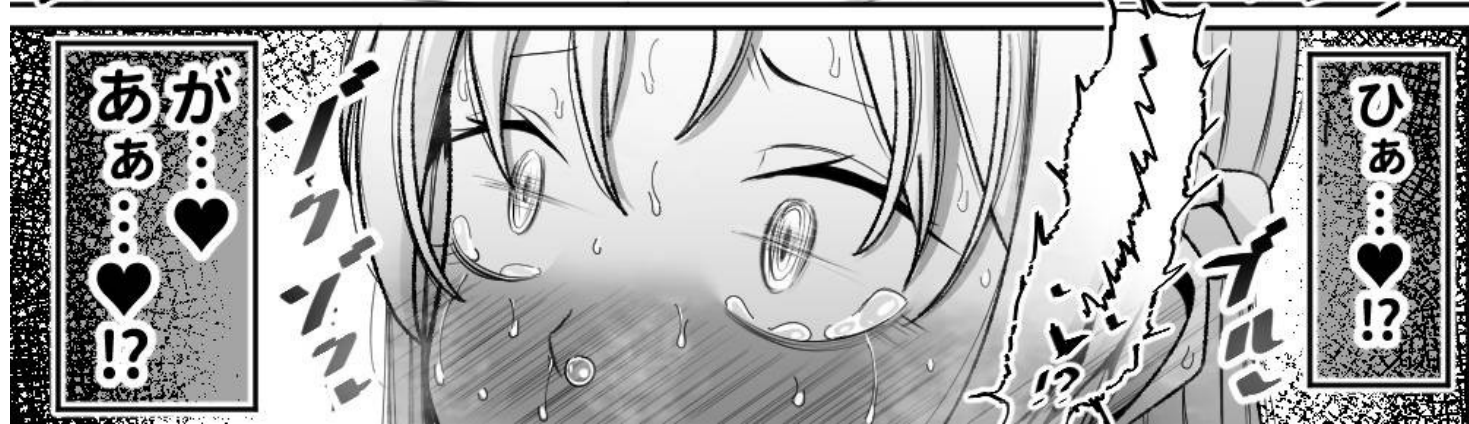
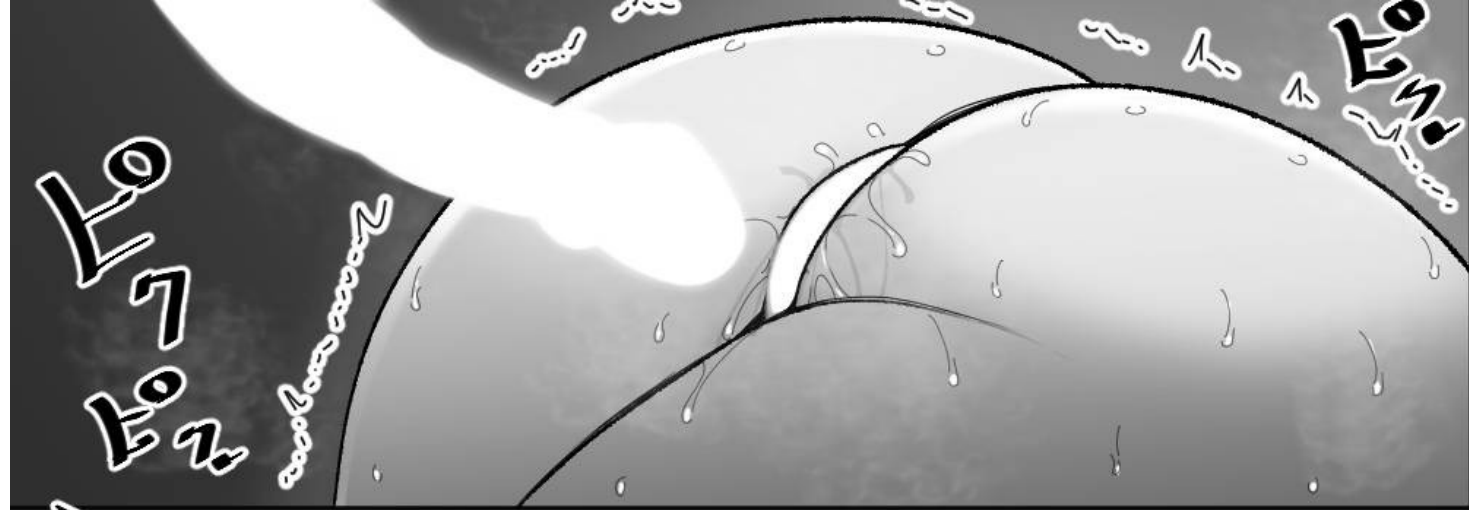
おい!
会話聞いてなかった
みたいだな?

彼氏に
聞いたらよ!

お!♡
お!♡
お!♡

ビクッ



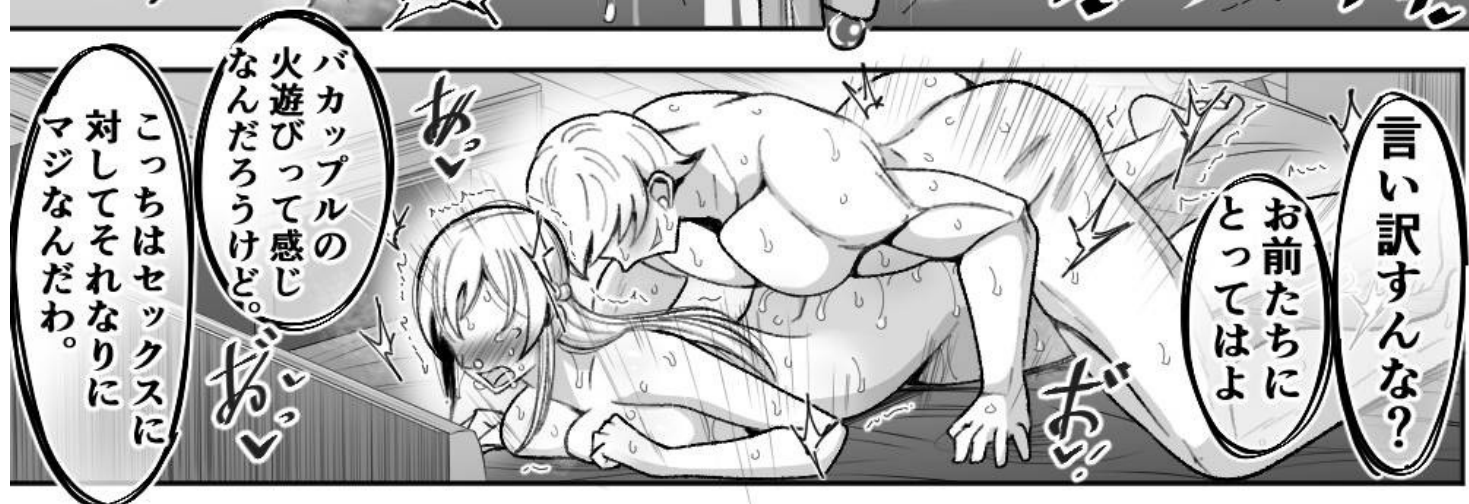
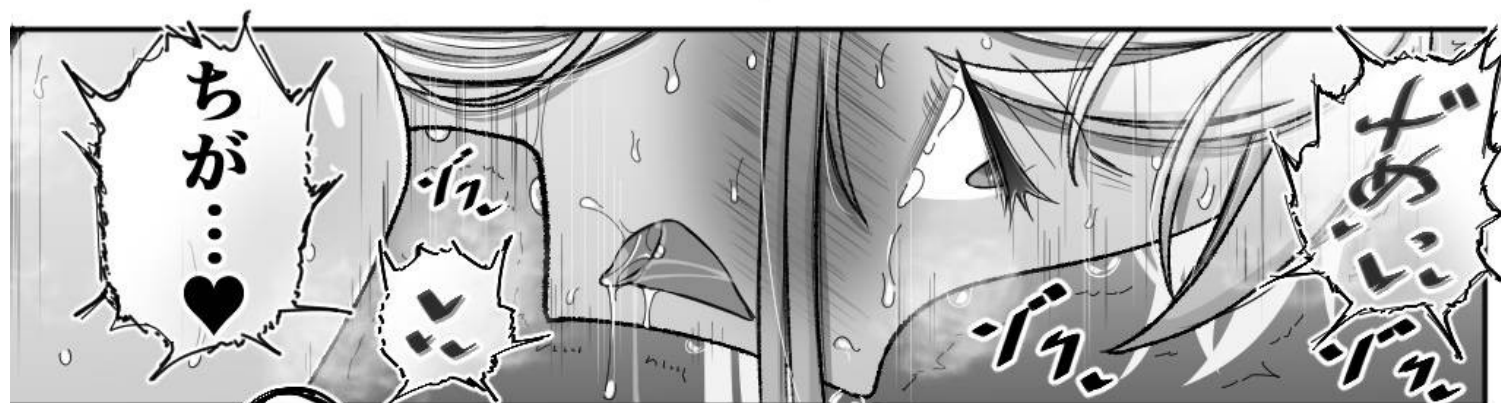
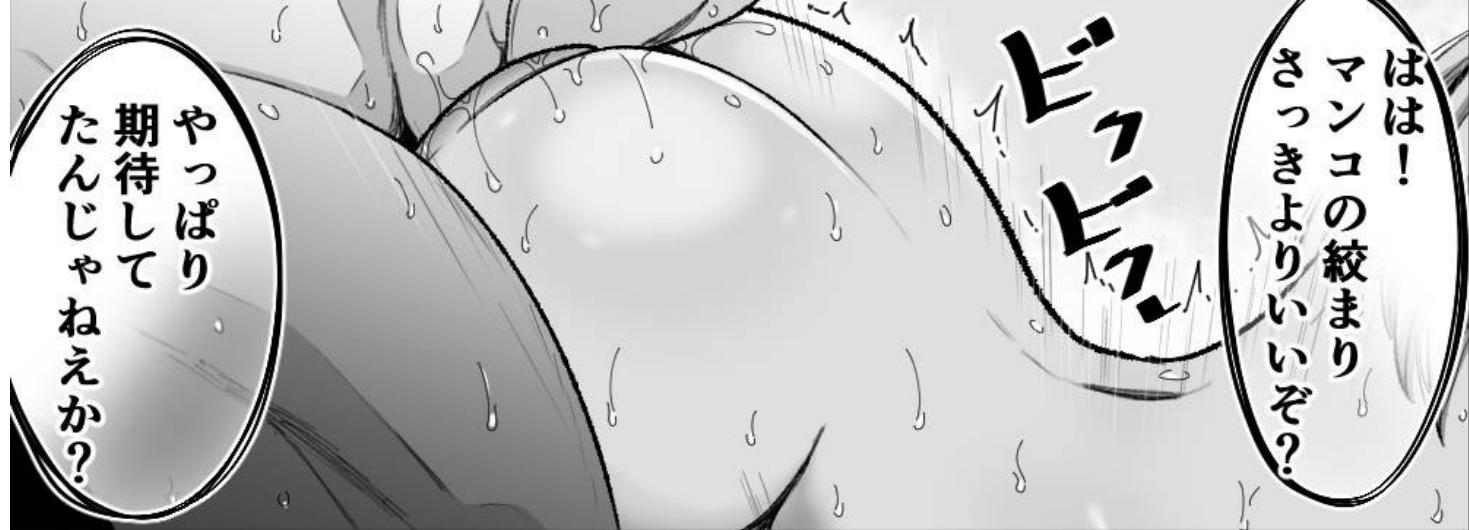


逃げられない…!?



いっこれ!?







●REC

ビュッ

ビュッ

イエーイ♪
彼氏君みってるう〜?

生マシコ
ごっつあん
でーすう(笑)

ビュッ

クッ

ガッ

ガッ

中出し
嫌がってても
結局はこの様よ♪

ガッ

じ…ぎゅう…♡
…がぁ…あぁ♡

ギョーンギョーン…
ずるう…♡

ナマで奥まで突かれて
出される気持ち良さ
わかったろ?

脳が俺のチンポ
覚えたからな。

お前もう
戻れねえぞ?

おまけ。
その後のお話。

こ、この間はピル
用意して頂いて
ありがとうございました。

あの、それで…
「あの人」からまた
逢いたいと
メッセージがきまして…。

ご主人様が決める
ことなので…。
い、嫌だったら
良いんですけど。

い、行っても
問題ない
でしょうか？



「ほ、本日も…
ちよ、調教をして頂ける…
とのこと…
大変感謝しております…」

「よろしく…
お願いします。」

この日は突然
アナルパールを
入れた状態で
全裸土下座しろと
言われました。

流石に驚き

とても情けなく…
悔しい気持ちに
なりましたが…
強く言われると
断れません。

今日も録画
しているので

こんな姿ご主人様に
見られる不安と興奮で
胸がドキドキします。



「一気にいくぞー。」

勢いよく抜かれ
『ぶほぼ』と下品な音が
出ましたが、
私に取り繕う
余裕はありません。

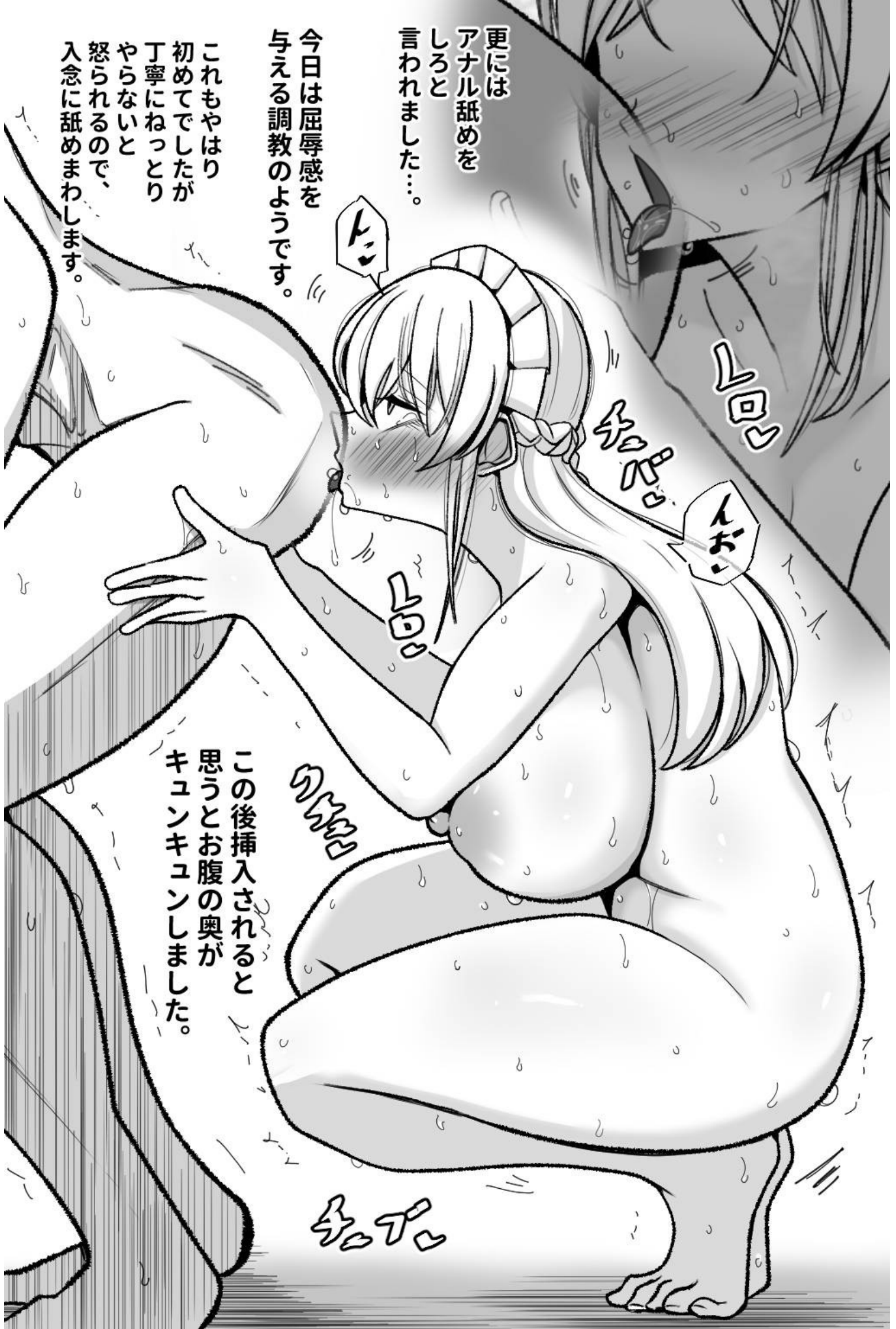
初体験のアナルは、
間抜けな声が出るくらい
気持ち良かったです…。



更には
アナル舐めを
しろと
言われました…。

今日は屈辱感を
与える調教のようです。

これもやはり
初めてでしたが
丁寧になっとり
やらないと
怒られるので、
入念に舐めまわします。



この後挿入されると
思うとお腹の奥が
キュンキュンしました。



「やっぱりお前
中出しハマっただろ？
って聞こえてねーか。」

「ご主人様君
動画見てるかい？
アンタに許可取るの面倒だし。
今度からいつ抱くか
全部俺が決めるから。」

「あと生セックスも基本な。
ゴムは今後も
使わないんで(笑)」

「それが嫌なら
今日で終わりで良いけど。
どうせ断らねえだろお前(笑)
抱いてほしかったら従えよー。」



この度は作品を
お買い上げ
頂きありがとうございます。
ございます。

※描いたけど
漫画で使わなかったボツ案を
カラーにした絵です。

数ある作品の中から
この作品を手にとって頂き
大変感謝しています。

本作以外にも
多数の作品を販売しています。
また次回作は寝取られ系の
作品を執筆予定です。
よろしければ、それらも
ぜひご覧ください。

重ね重ねになりますが
本当にお買い上げ
ありがとうございました。

べっこう観測